

地域の会第19回運営委員会・第20回広報委員会 4月6日(水) 18:30~21:00

会場：柏崎原子力広報センター 2F 研修室

出席委員：新野・今井・川口・田辺・高橋・武本・渡辺(丈)・渡辺(五)

事務局：名塚係長・桑原主任・押見事務局長

次回情報誌について

- みんなの広場について
 - ・ 投書の中で、「原子力発電所」としか記載がないところは「柏崎刈羽原子力発電所」と修正したほうがいいのでは。
- トップページについて
 - ・ 会の概要のところ、「会は、すべて公開」とあるが「会は、原則的に公開」としたほうがよい。
- 内容について
 - ・ P2 地震時の通報連絡体制の改善状況報告のところ、「4月以降は～…充実させた」とあるが、「充実させる」にしたほうがよい。
 - ・ 6号機で保安規定違反のところは、「平成17年」でなく「平成16年」に訂正。
 - ・ P3 真ん中の段で、東電と保安院が答えているが、保安院の意見の前にも「A」をつけたほうがいいのでは。
 - ・ 全体を通して、ですます調にするのか、である調にするのか、どちらかに統一したほうがいいのでは。
 - ・ P2 下の段で、委員の意見の内容のところ、「地域住民の代弁者の立場」とあるが、「地域住民の立場」としたほうがいいのでは。
 - ・ 前述の続きで、「透明性をはかって来た」の部分は「透明性をはかろうと努めてきた」等の意味合いに変更。
 - ・ 「この会が果たして来た役割」の部分は「この会が果たす役割」としたほうがよい。全体としては、「この会が果たす役割は大きく、今後ますますその必要性和責務は重要であると総括された。」に修正。
 - ・ 「委員の定数・選任方法についても」とあるが、「定数・選任方法については」に修正。
 - ・ 総括の部分は、行政をトップにもってきて、東電の後に、最後に委員の総括にしたほうがよい。また、委員の総括は後半の部分と前半の部分を入れかえたほうがよい。今後のあり方は総括ではなく、補足部分として記載したらどうか。
 - ・ 地域担当官の意見で、2回出席とあるが、発言する機会が2回目ということなので、誤解のないような記載にしたほうがいいのでは。
 - ・ Q & A方式の部分で、回答しているのが東電なのか、保安院なのかわからないので、誰が回答しているのか記載したほうがいいのでは。
 - ・ 柏崎市の総括の部分をもう少し見直したほうがよい。
 - ・ 上記の他、修正部分がある場合は期日までに事務局へ提出する。

次回定例会について

- ・ 総括を読み上げた後、それぞれのご意見をいただく。まず、県の副危機管理監・防災局長、それから柏崎市、刈羽村、西山町。
- ・ 県、市からは、防災訓練に関して市民の安全・安心という点でどのように考えているか。また、地震時の発電所の停止等に関する考え方を含めて挨拶してもらう。
- ・ 刈羽村長と西山町長からは挨拶をもらう。
- ・ 東京電力所長からは、新しく着任したということで、発電所運営及び地域住民との関わり等の考えを折り込んで挨拶してもらう。
- ・ 各オブザーバーともに、5分程度にまとめてもらう。
- ・ オブザーバーの総括の後、委員からの質問・回答という流れで進める。